

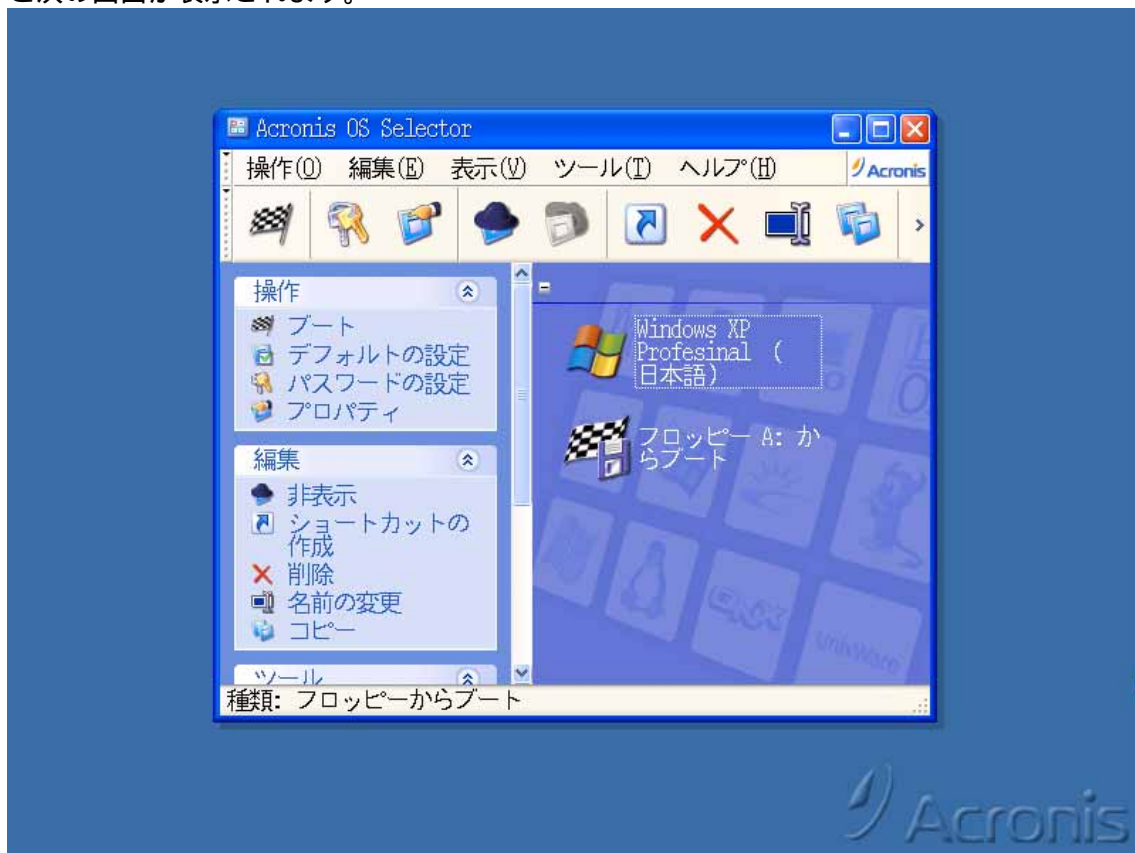
Acronis OS Selector によるオペレーティングシステムの追加方法についての補足説明

Acronis OS Selector を使用して、オペレーティングシステムを追加する場合には、以下の説明を参考にしてください。

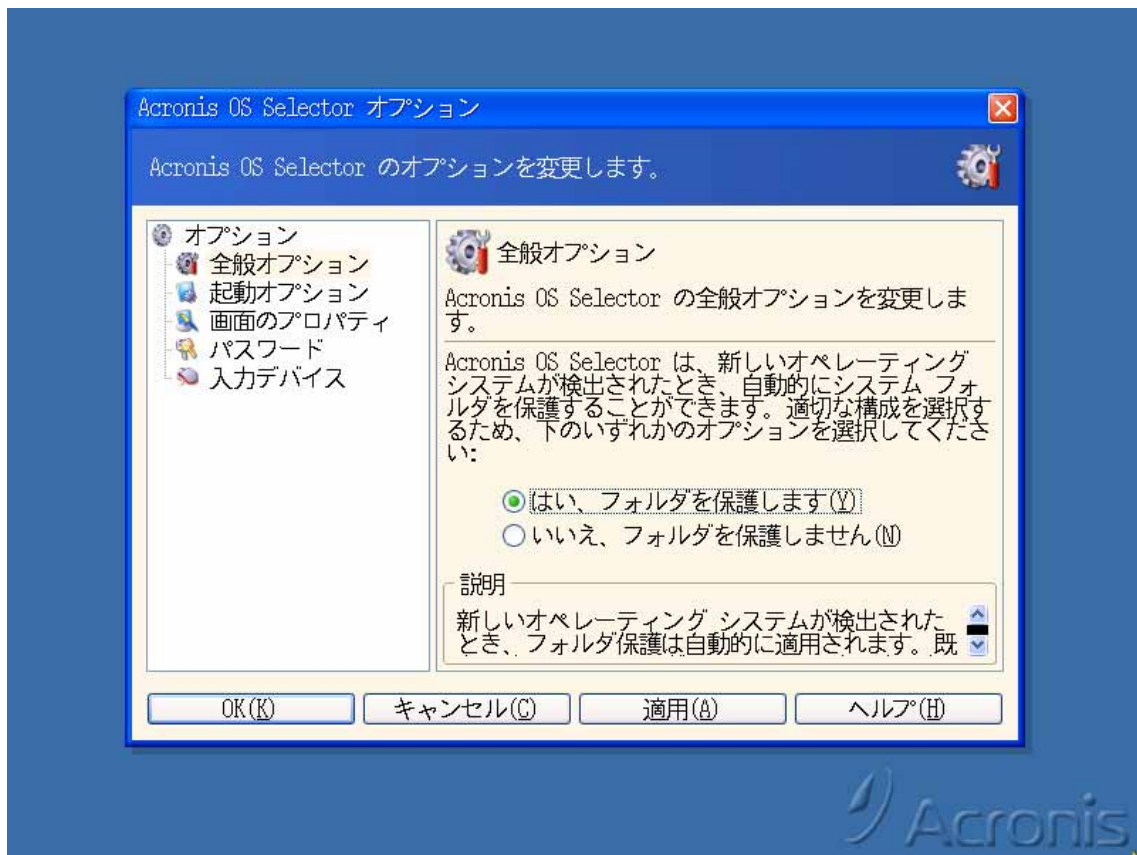
注意：新しいオペレーティングシステムを追加する前に、ブータブル メディアを作成してください。新しいオペレーティング システムを追加した後に、ブータブル メディアを使用し、Acronis OS Selector の修復/追加を行う必要があります。

1. 既存のオペレーティング システムと別のパーティションに Windows 系オペレーティング システムを追加インストールする場合。(例：Windows98 を追加インストール)

(1) Acronis OS Selector をインストールした後、コンピュータを起動または、再起動すると次の画面が表示されます。

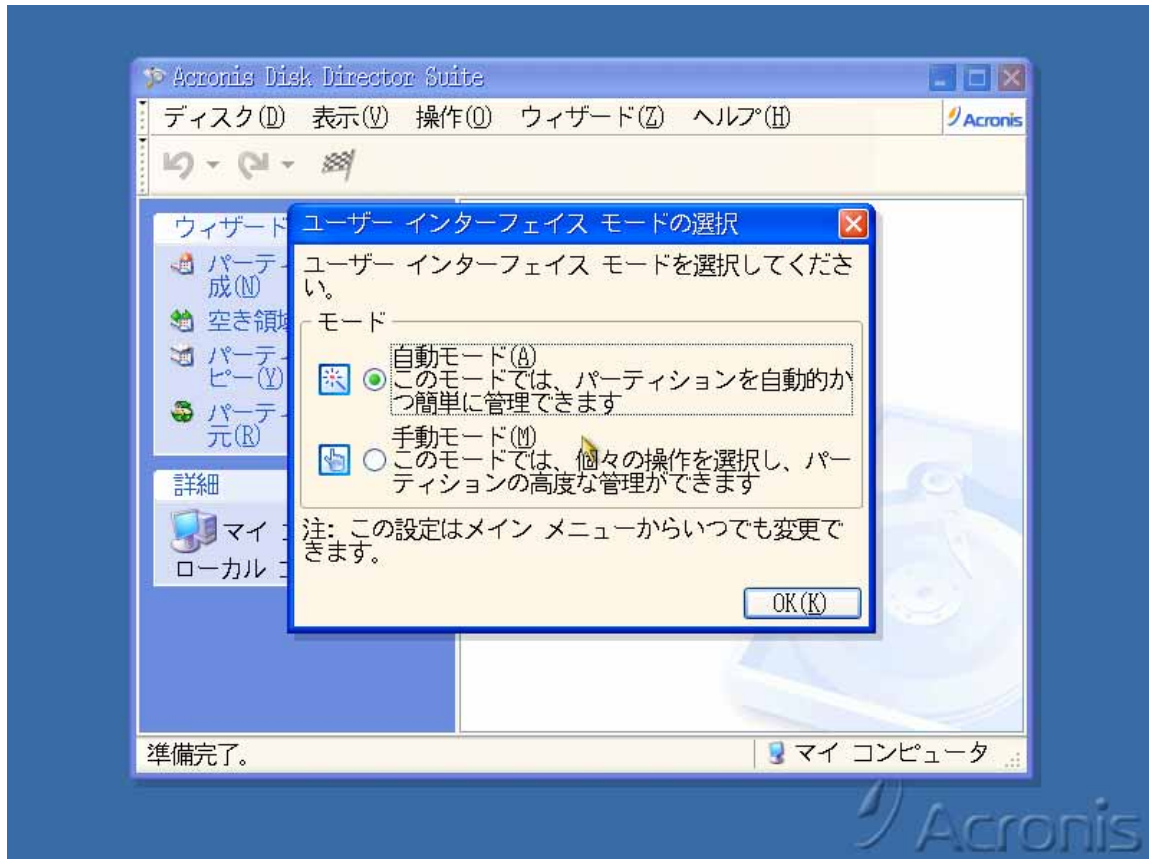


(2)[ツール]メニューから[オプション]を選択すると次の画面が表示されます。[オプション]から[全般オプション]を選択し[はい、フォルダを保護します]チェックボックスをオンにしてください。[OK]をクリックすると画面が閉じて前の画面に戻ります。



(3)上記(1)の画面が表示されます。この画面で[ツール]メニューから[Disk Director]を選択してください。

(4)[ユーザー インターフェイス モードの選択]画面が表示されます。この画面で[手動モード]を選択してください。

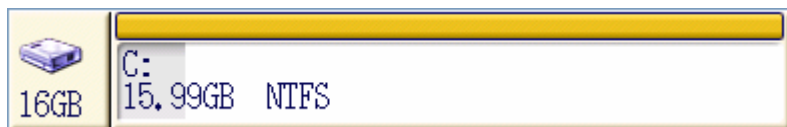


(5)次に、追加でインストールするオペレーティングシステムをインストールするための、新しいパーティションを Acronis Disk Director Suite で作成してください。作成方法については、ユーザズガイドをご参照ください。

注意:オペレーティング システムによっては、ブートレコード位置に制限がありますので、作成するパーティションの位置にはご注意ください。

なお、この例では、Windows98 を追加インストールするので、下の図(B)の D ドライブのようなパーティションを作成します。

(A)パーティション作成前の状態



パーティション	フラグ	容量
NTFS(C:)	プライマリ、アクティブ	15.99GB

(B)パーティション作成後の状態



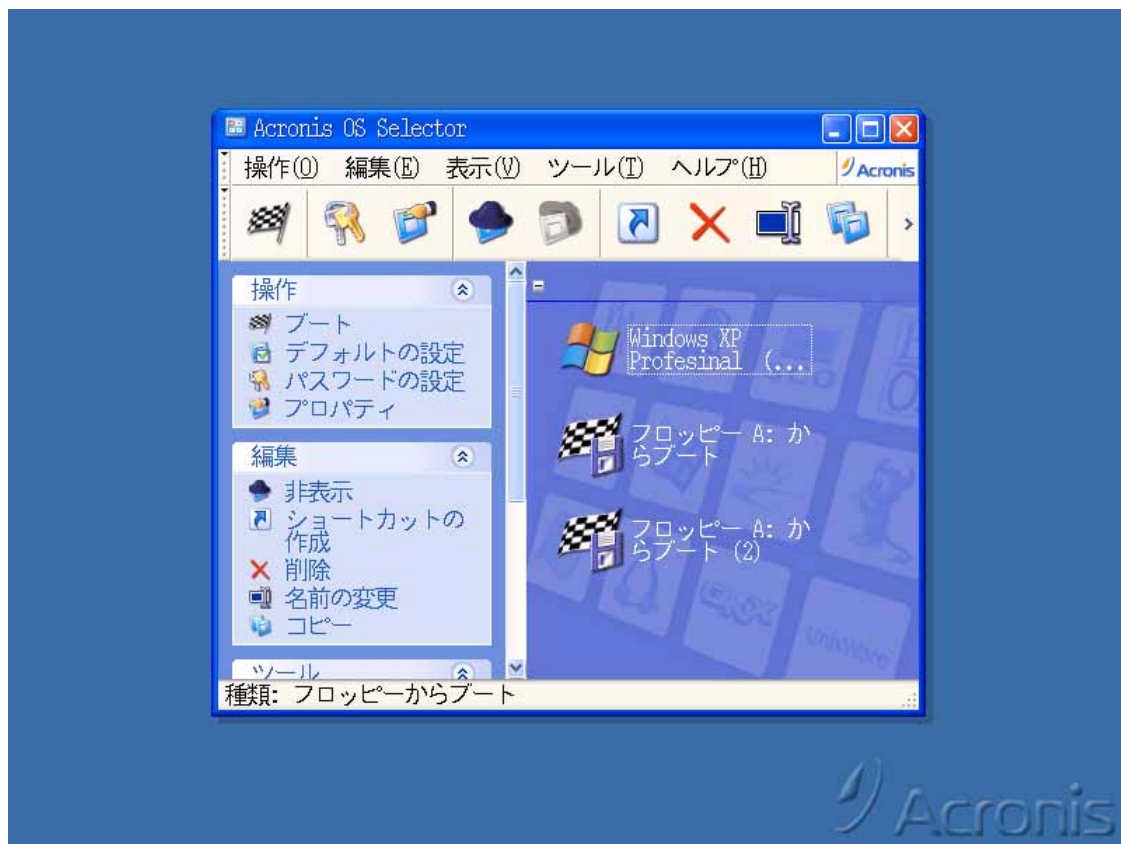
パーティション	フラグ	容量
NTFS(C:)	プライマリ、アクティブ	5.048GB
FAT32(D:)	プライマリ	5.002GB
未割り当て		5.944GB

(6)パーティションの作成が完了したら、[ディスク]メニューから[終了]を選択し、Acronis Disk Director Suite を終了してください。終了すると、Acronis OS Selector の画面に戻ります。

注意：Acronis OS Selector がインストールされているパーティションのリサイズや、位置の変更を行った場合には、Acronis OS Selector の画面が表示されずに、Windows が起動します。

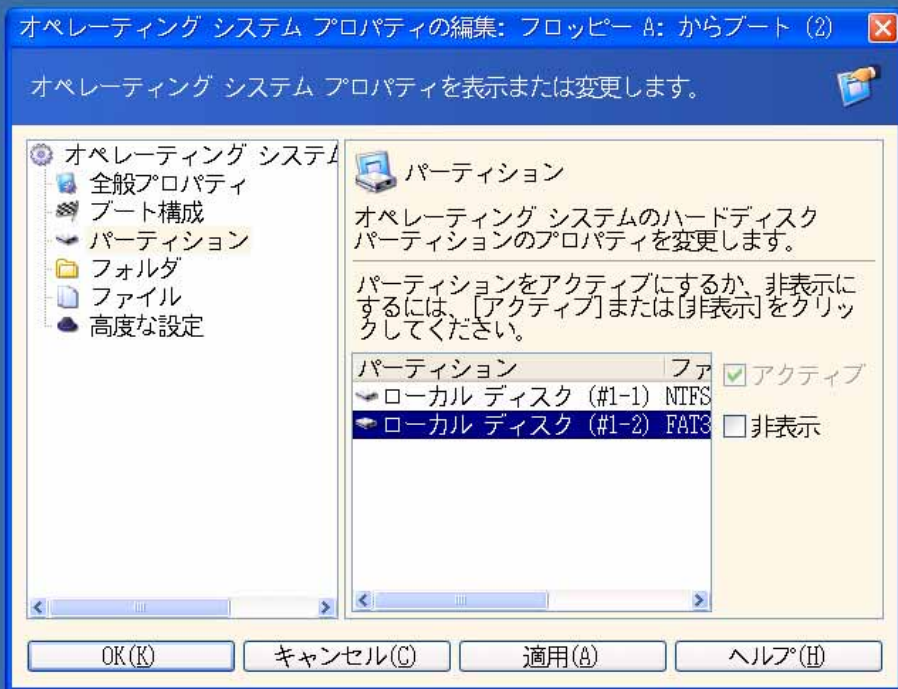
その場合には、Windows 上から、インストールされている Acronis OS Selector を起動し、[ツール]メニューから[OS Selector の有効化]を選択してください。それからコンピュータを再起動すると、Windows が起動する前に OS Selector が起動します。

(7)[操作]メニューから[新規作成] [フロッピーからブート]を選択してください。
"フロッピーA:からブート(2)"が作成されます。



(8)作成された"フロッピーからブート(2)"のアイコンをマウスで選択し、[操作]メニューから[プロパティ]を選択してください。

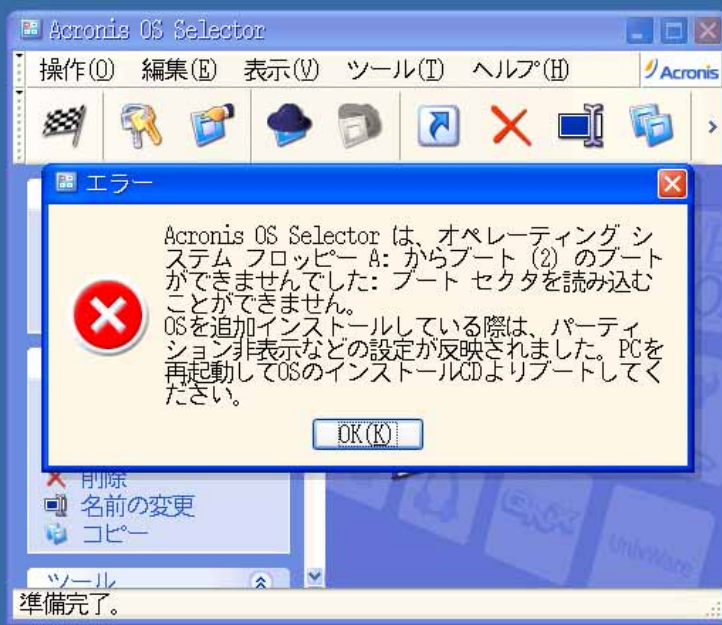
(9)[パーティション]の項目を選択し、2番目のパーティション(新しいオペレーティングシステムをインストールするパーティション)をマウスで選択してから、[アクティブ]チェックボックスをオンにしてください。[適用]と[OK]をクリックしてください。



(10)フロッピーディスクドライブにオペレーティングシステムのインストール用フロッピーディスクを挿入してから、"フロッピーA:からブート(2)"のアイコンをダブルクリックしてください。

インストール用 CD からインストールを行う場合には、フロッピーディスクドライブには何も入れず"フロッピーA:からブート(2)"のアイコンをダブルクリックしてください。

下記の画面のようなエラーメッセージが表示されますので、[OK]をクリックしてエラーメッセージを閉じてください。



(11)オペレーティングシステムのインストール用 CD を、CD-ROM ドライブに挿入し、[操作]メニューから[電源を切る]を選択して、コンピュータを再起動してください。CD-ROM ドライブに挿入されているインストール用 CD からブートされます。

画面の指示に従い、インストール先に、Acronis Disk Director で作成したパーティションを指定し、オペレーティングシステムをインストールしてください。

(12)オペレーティングシステムのインストールが終了したら、コンピュータを Acronis Disk Director Suite のブータブルメディアから起動してください。

(13)[Acronis OS Selector 9.0 のインストールまたは有効化]をクリックしてください。

Acronis
Disk Director Suite

www.acronis.co.jp

Acronis Disk Director Suite 9.0 の起動 (完全版)

Acronis Disk Director Suite 9.0 の起動 (セーフ版)

Acronis OS Selector 9.0 のインストールまたは有効化

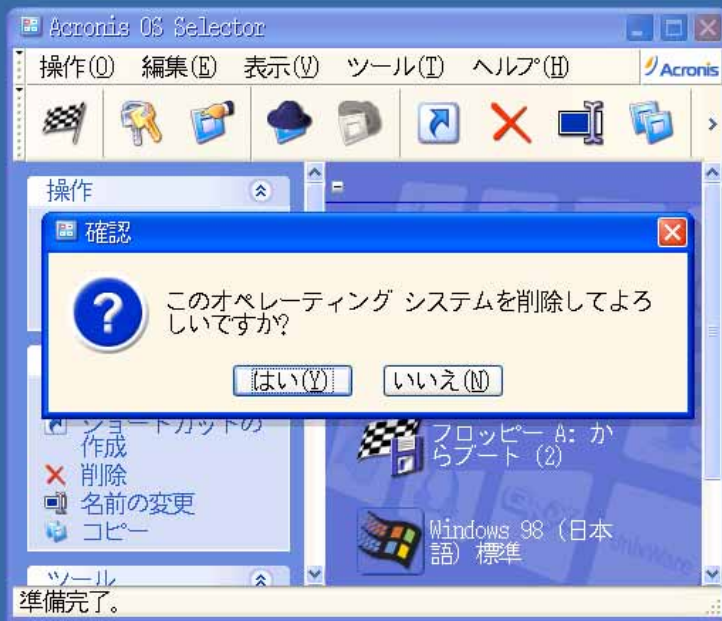
電源を切る

Acronis OS Selector 9.0 をインストールまたは有効化します。

(14)[Acronis OS Selector の修復/更新]を実行してください。
実行すると、Windows が起動するまえに、Acronis OS Selector で起動するオペレーティングシステムを選択できるようになります。



(15)"フロッピーA:からブート(2)"のアイコンが残ったままなので、削除する必要がある場合は、[編集]メニューから[削除]を選択して削除してください。

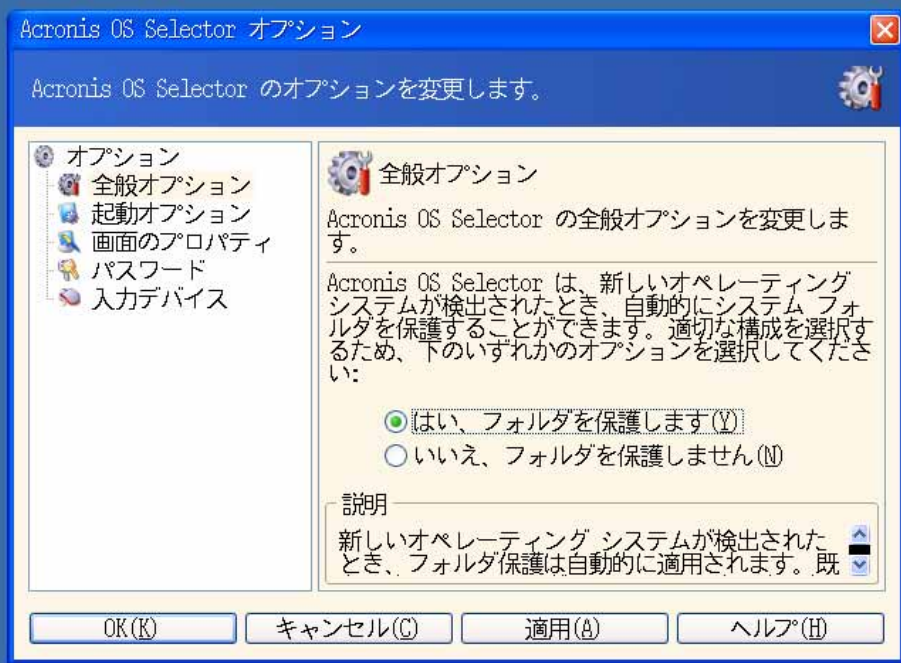


2.同一パーティションに Windows 系オペレーティングシステムを複数インストールする場合の方法

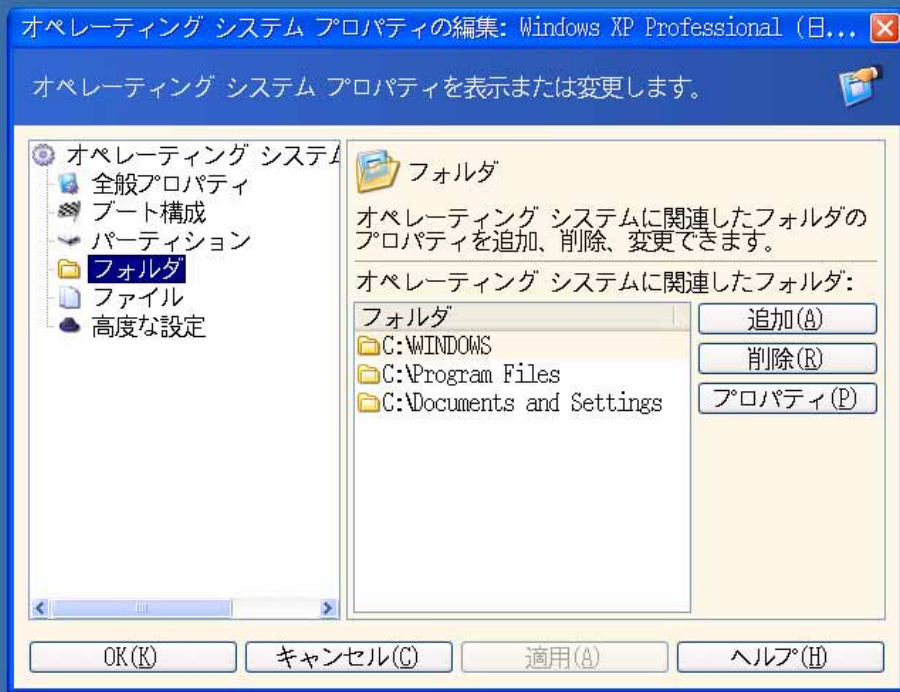
(1) Acronis OS Selector をインストールした後、コンピュータを起動または、再起動すると次の画面が表示されます。



(2)[ツール]メニューから[オプション]を選択すると次の画面が表示されます。[オプション]から[全般オプション]を選択し[はい、フォルダを保護します]を選択してください。[OK]をクリックすると画面が閉じて前の画面に戻ります。

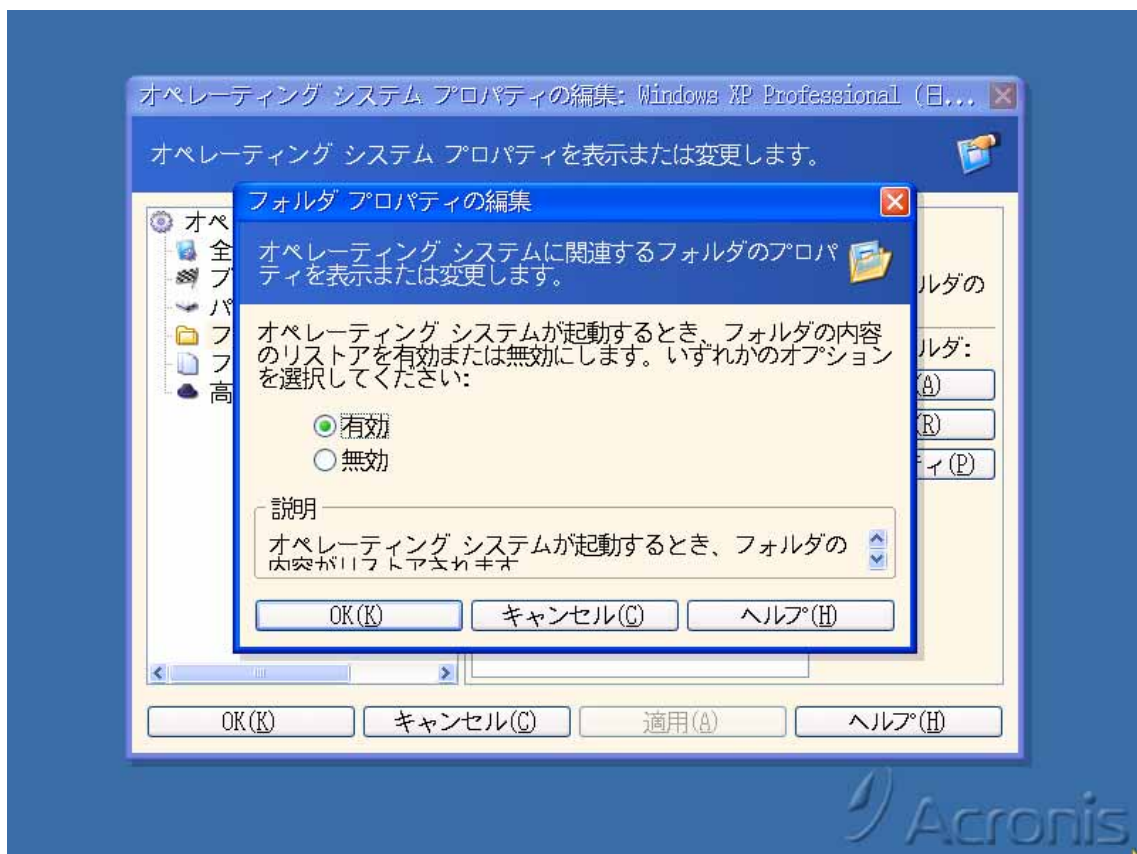


(3)[Windows XP Professional(日本語)]をマウスで選択し、[操作]メニューから[プロパティ]を選択し、[オペレーティング システム プロパティの編集]画面を表示してください。



左側から[フォルダ]を選択し、[C:¥Windows],[C:¥Program Files],[C:¥Documents and Settings](Windows 2001 のみ)のそれぞれのフォルダの、「プロパティ」ボタンをクリックすると、次の[フォルダ プロパティの編集]画面が表示されます。

(4) [無効]チェックボックスがオンになっていますので、[有効]チェックボックスをオンにしてください。すべてのフォルダに対して[有効]チェックボタンをオンにしたら、[OK]をクリックし、[オペレーティング システム プロパティの編集]画面を閉じてください。



(5)上記の[フォルダ プロパティの編集]の設定が正常に行えたのかを確認するために、再び[Windows XP(日本語)]を選択し、[操作]メニューから[プロパティ]を選択してください。[オペレーティング システム プロパティの編集]画面が表示されるので、左側から[フォルダ]を選択し、右側の[追加]ボタンをクリックしてください。次に表示される画面で[参照]ボタンをクリックしてください。



(6)表示される[フォルダの参照]画面で、[ローカルディスク(C:)]の左側の[+]をマウスでクリックしてください。



(7)さきほど追加した[C:¥Windows],[C:¥Program Files],[C:¥Documents and Settings](Windows2001 のみ)の左側に[+]がなければ、そのフォルダに対する設定が正常に出来ていることが確認できます。

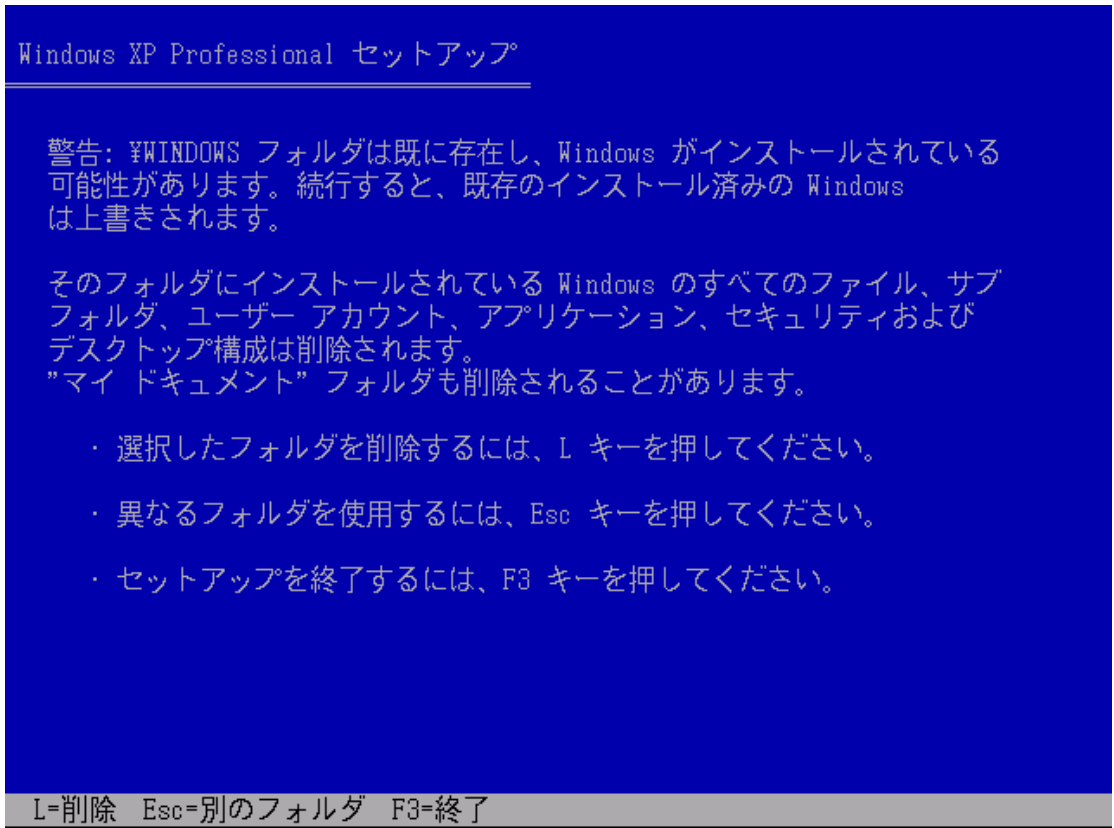
確認したら[キャンセル]をクリックし[フォルダの参照]画面を閉じてください。

また、[オペレーティング システム プロパティの編集]画面も閉じてください。

(8)フロッピーディスクドライブにセットアップ用フロッピーディスクを挿入し、[フロッピー-A:からブート]をクリックしてください。
CD-ROM からインストールする場合には、[操作]メニューから[電源を切る]を選択し、コンピュータの電源を落としてください。
オペレーティング システムのインストール用 CD - ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、インストール用 CD-ROM から起動してください。



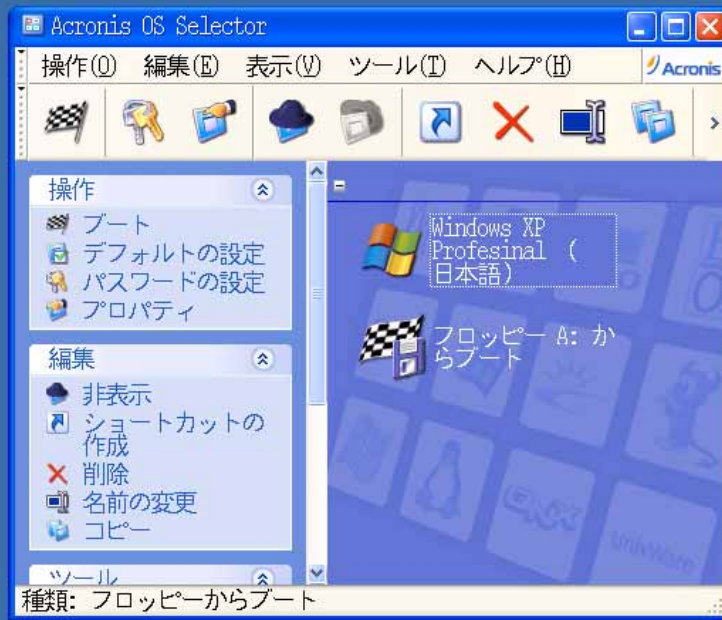
(9)オペレーティングシステムのインストール画面が表示されますので、画面の指示に従ってインストールを行ってください。



オペレーティング システムのインストール中に既に Windows フォルダがあると表示された場合、存在している Windows フォルダの中には何も入っていませんので、削除してインストールをしてください。オペレーティング システムのインストール先は、さきほど Acronis OS Selector でフォルダの設定を行ったオペレーティングシステムと同一のパーティションを指定してください。

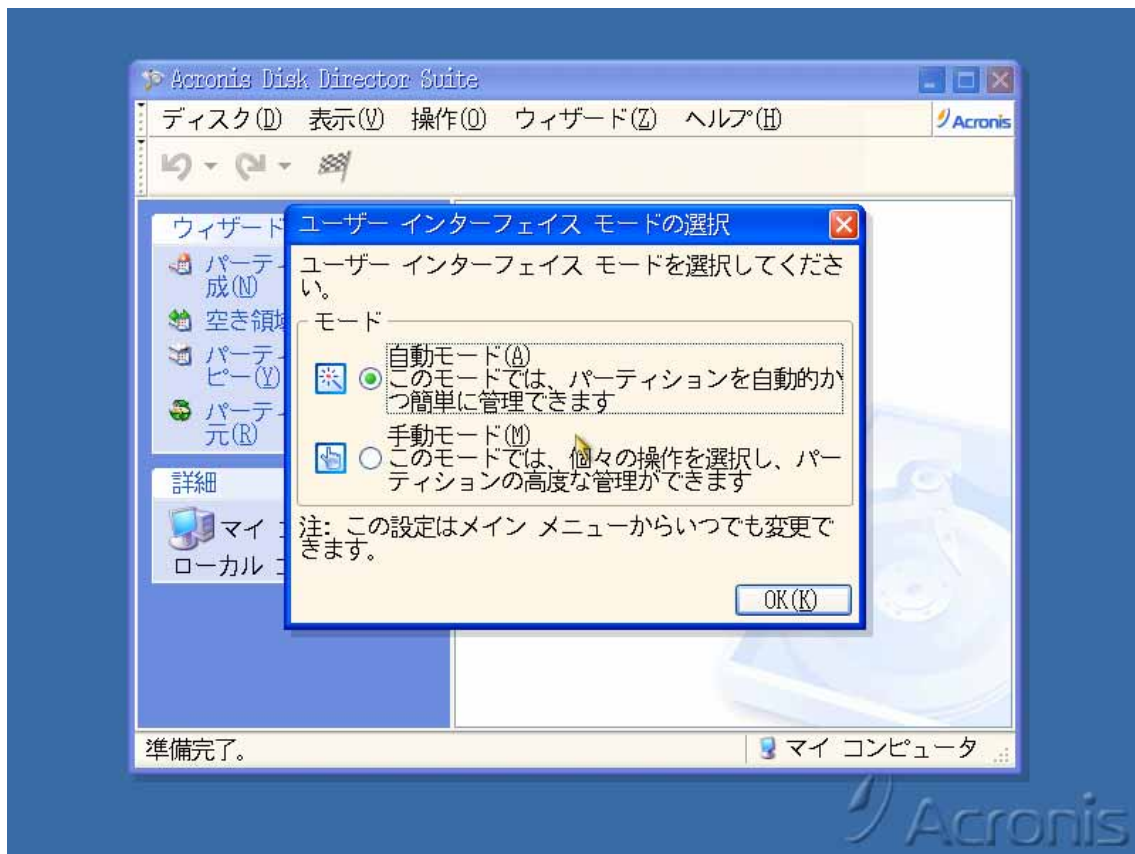
3.Linux を追加インストールする場合の方法

(1) Acronis OS Selector をインストールした後、コンピュータを起動または、再起動すると次の画面が表示されます。



(2)[ツール]メニューから[DiskDirector]を選択してください。

(3)[ユーザー インターフェイス モードの選択]画面が表示されます。
[手動モード]を選択してください。

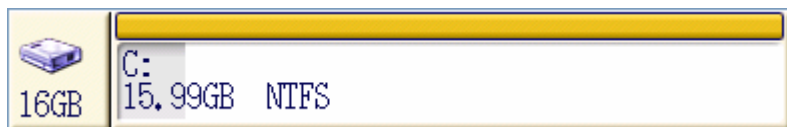


(4)次に、追加でインストールするオペレーティングシステムをインストールするための、新しいパーティションを Acronis Disk Director Suite で作成してください。作成方法については、ユーザズガイドをご参照ください。

注意:オペレーティング システムによっては、ブートレコード位置に制限がありますので、作成するパーティションの位置にはご注意ください。

なお、この例では、Linux(Fedora Core2)を追加インストールするので、下の図(B)の D ドライブのようなパーティションを作成します。

(A)パーティション作成前の状態



パーティション	フラグ	容量
NTFS(C:)	プライマリ、アクティブ	15.99GB

(B)パーティション作成後の状態



パーティション	フラグ	容量
NTFS(C:)	プライマリ、アクティブ非表示	5.048GB
Ext3	論理	5.002GB
Linux Swap	論理	258.8MB
未割り当て		5.692GB

(5)パーティションの作成が完了したら、[ディスク]メニューから[終了]を選択し、Acronis Disk Director Suite を終了してください。終了すると、Acronis OS Selector の画面に戻ります。

注意：Acronis OS Selector がインストールされているパーティションのリサイズや、位置の変更を行った場合には、Acronis OS Selector の画面が表示されずに、Windows が起動されます。

その場合には、Windows 上から、インストールされている Acronis OS Selector を起動し、[ツール]メニューから[OS Selector の有効化]を選択してください。それからコンピュータを再起動すると、Windows が起動する前に OS Selector が起動します。

(6)フロッピーディスクドライブにセットアップ用フロッピーディスクを挿入し、[フロッピーA:からブート]をクリックしてください。

CD-ROM からインストールする場合には、[操作]メニューから[電源を切る]を選択し、コンピュータの電源を落としてください。

オペレーティング システムのインストール用 CD - ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、インストール用 CD-ROM から起動してください。

(7)Linux をインストールします。

[ディスクパーティションの設定]では、[disk Druid を使用して手動で設定]を選んでください。

[次]をクリックしてください。



(8)さきほど作成した[Linux Ext3]に対しては、[パーティション： /dev/hda5 を編集]画面で、マウントポイントに[/]を選択してください。
[フォーマットしますか]画面では、[フォーマットしない]を選択してください。
[次]をクリックしてください。



(9)[ブートローダーの設定]では、[高度なブートローダーオプションの設定]チェックボックスをオンに設定してください。
[次]をクリックしてください。

ブートローダーの設定

デフォルトでは、GRUBブートローダーがシステムにインストールされます。ブートローダーとしてGRUBをインストールしたくない場合は、ブートローダーを変更を選択します。

またデフォルトでブートするOS(複数ある場合)も選択できます。目的のブートパーティションの横にあるデフォルトを選択してデフォルトブートのOSを選択します。このデフォルトブートのイメージを選択しない限りインストールを先へ進めることは出来ません。

ブートローダー記入項の追加、編集、削除などはマウスで該当パーティションを選択し、希望操作のボタンをクリックします。

GRUB ブートローダーは、/dev/hda 上にインストールされます。 ブートローダーを変更(C)

他のオペレーティングシステムがブートできるようにブートローダーを設定できます。これによりリスト内からブートするオペレーティングシステムを選択できる様になります。自動的に認識されない他のオペレーティングシステムを追加するには、「追加」をクリックします。デフォルトでブートするオペレーティングシステムを変更するには、目的のオペレーティングシステムの側の「デフォルト」を選択します。

デフォルト	ラベル	デバイス
<input checked="" type="checkbox"/>	Fedora Core	/dev/hda5

追加(A)
編集(E)
削除(D)

ブートローダーパスワードによってユーザがオプションの変更をカーネルに渡すことを防げます。より高度なセキュリティ確保のためにはパスワードの設定を推奨します。

ブートローダーパスワードを使用(U) パスワードを変更(P)

高度なブートローダーオプションの設定(O)

ヘルプを隠す(H) リリースノート(R) 戻る(B) 次(N)

(10)[高度なブートローダー設定]では、[ブートパーティションの最初のセクタ]を選択してください。

[次]をクリックしてください。

この後もインストールを続けて終了してください。



(11)Linux のインストールが終了後、コンピュータを再起動したとき、Acronis OS Selector が起動しない場合には、Acronis OS Selector のブートメディアから起動してください。起動後、下の画面が表示されたら、[Acronis OS Selector 9.0 のインストールまたは有効化] を選択してください。これで、Acronis OS Selector が起動します。

Acronis
Disk Director Suite
www.acronis.co.jp

- Acronis Disk Director Suite 9.0 の起動 (完全版)
- Acronis Disk Director Suite 9.0 の起動 (セーフ版)
- Acronis OS Selector 9.0 のインストールまたは有効化

電源を切る

Acronis OS Selector 9.0 をインストールまたは有効化します。